令和５年１０月吉日

区市町村立中学校長　　様
東京都立学校長　　様
英語科担当　　様

東京都中学校教育研究会
会長　本杉　貴保（練馬区立練馬中学校）
東京都中学校英語教育研究会
会長　平岡　栄一（葛飾区立常盤中学校長）

令和５年度・第 76 回英語学芸大会（**オンライン開催**）実施要項

1　開催期間
（1）　令和５年１０月１０日（火）～令和５年１１月１０日（金）
（2）　審査発表　令和５年 12 月１５日（金）予定

二次元コード

公式 HP はこちら

2　ホームページ
令和５年度・第 76 回英語学芸大会公式ホームページはこちらです。
※　ブラウザは Google や Google Chrome をお使いください。

3　開催方式
ビデオ審査方式
※　動画データを公式ホームページ上の Google Forms にて提出いただきます。

4　目　的
（1）　英語によるスピーキング、プレイやパフォーマンスを通して、日頃の学習の成果を発表することで、互いに楽しく、意欲的にコミュニケーションを図ろうとする態度を身に付ける。
（2）　海外からの帰国生徒においても海外で身に付けた語学力や体験を発表して、一層自らの向上に努めるとともに、他と協力して国際理解、国際親善、国際貢献の推進に向けた行動力を養う。

5　主　催
東京都中学校英語教育研究会（担当　事業部）

6　会　場
ビデオ審査のため会場はなし。

7　参加種目
（1）　Speaking の部
・　制限時間は２分間とする。主催者によるテーマの指定はなしとする。
・　ビデオ編集は不可とする。
・　動画はワンテイク（in one take / 通し録画）で作成する。
・　優秀者８名を入賞とし、そのうちの１位、２位、３位を表彰する。
・　英語、内容、態度を各 10 点満点、最高 30 点で審査する。（得点は非公表）
・　参加対象者は、次の A か B による。
　A：日本の中学校で英語を学習している生徒
　B：過去５年以内に、英語圏の国で１年以上生活したことのある生徒
※　表彰は A、B のそれぞれにおいて行ないます。

(2)　Play の部

・ 制限時間は 5 分間とする。主催者によるテーマの指定はなしとする。
・ ビデオ編集は可とする。但し、編集技術等は審査対象としない。
・ 優秀 8 団体を入賞とし、そのうちの 1 位、2 位、3 位を表彰する。
・ 通常の Play の一部分のみを演ずる等により制限時間内に収める。
・ 英語、内容、態度を各 10 点満点、最高 30 点で審査する。（得点は非公表）

(3)　Performance の部

・ 制限時間は 2 分間とする。
・ ビデオ編集は可とする。但し、編集技術等は審査対象としない。
・ 順位付けは行なわない。取組への意欲や努力に対してデジタル賞状を授与する。
・ Speaking の部、Play の部でないものは全て Performance の部として扱う。
・ 内容は、例えば、プレゼンテーションや朗読、英語による歌、落語、漫才、DJ、スキット等、生徒の学習意欲や英語コミュニケーション能力の向上に資するもの、とする。
・ 人数の規定はなし。1 名でも複数名でも、学年全員、全校生徒でも、教員等参加も可とする。

※　自由な発想、着想で内容、形態等を工夫して下さい。

8　参加申込等

Speaking の部及び Play の部へのエントリーと Performance の部へのエントリーは別々に行う。

・ Speaking の部と Play の部については、各校代表、合計 3 エントリーまで参加可とする。
但し、Speaking の部においては 1 人 1 エントリーとし、Play の部は各校 1 エントリーとする。
・ Performance の部は、各校の代表、合計１０程度のエントリーまで参加可とする。

【参加申込の例（数字は作品数）】

学校が、
Speaking を 2 、Play を 1、Performance を 10　→OK
Speaking を 3 、Performance を 8　→OK
Play を 2、Speaking を 1、Performance を 5　→NG（Play が 2 つのため）

生徒 A が、
Speaking に 1 、Play に 1 、Performance に 1　→OK
Speaking に 2　→NG

※ 各地区での代表ではなく、各校の代表です。各地区での大会や発表会等の開催の有無やその結果に関係なく、学校ごとに申し込みが可能です。
※ 12 月 26 日の集合開催とは別の大会です。 2 つの大会の両方に参加することも可能です。

9　参加費用

参加費の徴収はなし。

１０　表彰

(1)　Speaking の部

優秀者 8 名を入賞として、そのうちの 1 位、2 位、3 位を表彰する。
グループ A、グループ B それぞれにおいて表彰する。

(2)　Play の部

優秀 8 団体を入賞として、そのうちの 1 位、2 位、3 位を表彰する。

(3)　Performance の部

順位付けは行わない。取組に対してデジタル賞状を授与する

１１　事前準備・その他

(1)　申込みはホームページに掲載されている Google Forms に入力する。

・ 学校番号、学校名、校長名、担当教員名、作品名、発表者氏名、校長の承認等を入力する。

・ 動画をアップロードする。ファイルサイズは、2 分の動画で最大 500MB、5 分の動画で最大 1 GB までとする。（動画は mp4、AVI、MOV に対応）また、スクリプトを PDF 形式によりアップロードする。

(2)　同一の申込みを重複して行うことは禁止する。

(3)　英語学芸大会に係る情報は、「東京都中学校英語教育研究会・英語学芸大会」専用 HP ホームページ等に掲載する。

(4)　結果発表や表彰状のフォーマット等は同ホームページ上に掲載する。表彰状は各校でダウンロードして利用する。

(5)　優秀作品については学校名、作品、発表者氏名、指導者名等を同ホームページ及び東京都中学校英語教育研究会報等に掲載する。また、東京都教育委員会との連携により、同ホームページについて広く都民に周知する。

なお、ホームページに作品を掲載する場合には、関係者の許諾を得られたものに限定する。

（６）特に優秀な作品等について、東京都における中学校英語教育の発展に生かすため、東京都中学校英語教育研究会での教員向け研修（集合開催またはオンライン開催）における活用を検討する。

※ 応募の時点で活用について確認させていただくとともに、審査発表後に別途ご相談をさせていただきます。多くのご協力がいただければ幸いです。

※ 上記（５）（６）を踏まえて、**各学校にて、本人や保護者の了解をお取りいただきますようお願い致します。**ご提出いただいた作品は、上記の目的のみに使用し、令和 6 年 6 月末までに本研究会にて消去します。

【担当】
東京都中学校英語教育研究会
副会長・事業部担当・デジタル推進担当
文京区立茗台中学校長　西貝　裕武
電話　03-3811-2969
ファクシミリ　03-5689-4559
e-mail: Hiromu_Nishigai@city.bunkyo.lg.jp